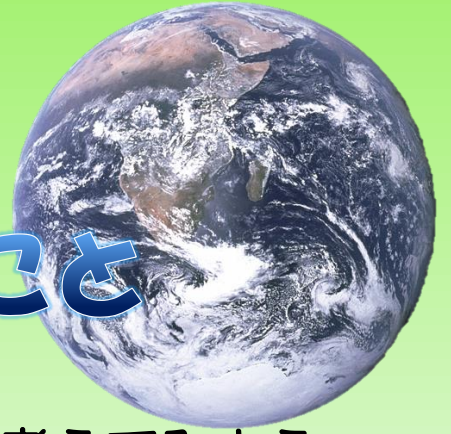


地球のために

私たちができること



～4つの「R」をもとにごみについて考えてみよう～

4つの「R」を
順番に
心がけよう

R リデュース
REDUCE 減らす

ごみをなるべく出さないようにする

R リフューズ
REFUSE 断る

いらない物を断る

1番

R リユース
REUSE 再利用する

いらなくなった物を繰り返し使う

2番

R リサイクル
RECYCLE 再生利用する

資源として再び利用する

3番



下関市のごみの現状

●下関市のごみの現状

1年間にどのくらいごみが出ているのでしょうか。右のグラフを見てください。令和4年度で約9万1,500トンのごみが出ています。市民の皆さんの協力によりごみは減ってきていますが、再び増えることのないよう、一人ひとりの取組が重要です。

●一人1日当たりのごみの排出量

ごみの排出量を他の自治体と比較するとき、一人1日当たりの量で比較することがよくあります。全体の排出量だけで比べると、当然、人口の多い自治体の方が、ごみの排出量が多くなるからです。

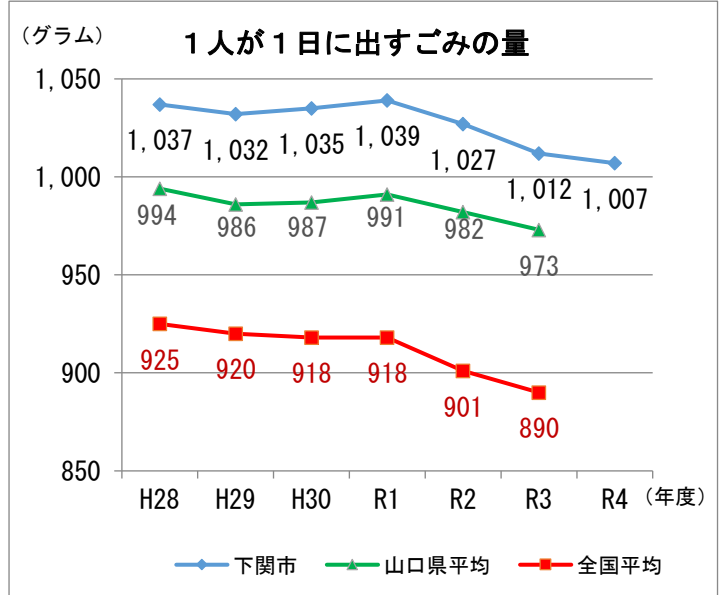
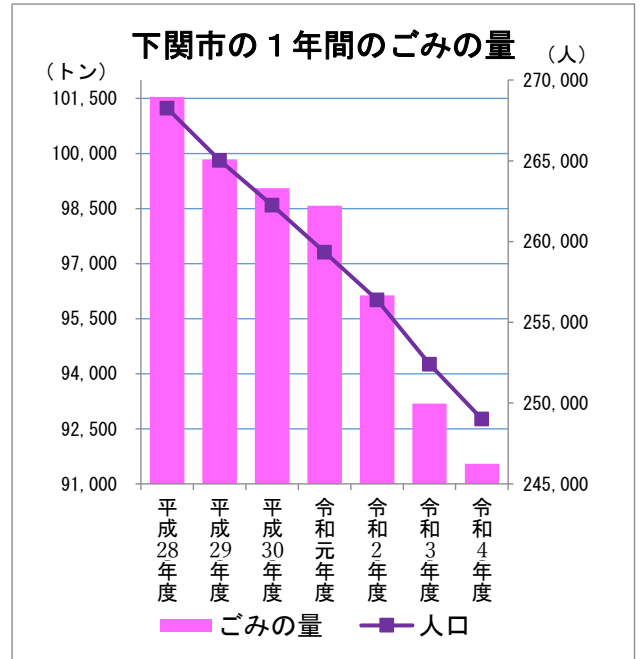
右中段のグラフは、一人1日当たりのごみの排出量（g/人・日）です。青線が下関市、緑線が山口県平均、赤線が全国平均です。また、下の表は類似団体（中核市）との比較です。

いずれも下関市は、全国平均や類似団体平均を上回っており、ごみの排出量の少ない自治体とはいえません。

●ごみが増えると、どうなるの？

- いろいろ困ったことが出てきます。例えば、
- ごみを処理する時に、たくさんのお金（税金）が使われます。
 - ごみを燃やすとCO₂（二酸化炭素）が出るから、地球温暖化が進みます。
 - ごみを埋める場所が足りなくなります。
 - ごみを処理する時に、電気や燃料などのエネルギー資源が使われます。

私たちの住む下関市が、いつまでも住みやすい町であるために、ごみの減量は欠かせません。



都道府県名	市名	一人1日当たりの排出量(g/人・日)
1 愛媛県	松山市	761
2 東京都	八王子市	748
3 大阪府	枚方市	780
4 埼玉県	越谷市	823
5 愛知県	豊中市	808
6 大阪府	八尾市	809
7 奈良県	奈良市	813
8 埼玉県	川口市	814
9 滋賀県	大津市	804
10 大阪府	吹田市	816
11 大阪府	寝屋川市	826
12 埼玉県	川越市	826
13 愛知県	一宮市	842
14 沖縄県	那覇市	837
15 千葉県	船橋市	849
16 香川県	高松市	871
17 千葉県	柏市	860
18 大阪府	高槻市	873
19 兵庫県	尼崎市	871
20 兵庫県	明石市	877
21 神奈川県	横須賀市	867

都道府県名	市名	一人1日当たりの排出量(g/人・日)
22 鳥取県	鳥取市	989
23 長野県	長野市	888
24 福岡県	久留米市	888
25 石川県	金沢市	900
26 福井県	福井市	894
27 和歌山県	和歌山市	902
28 兵庫県	西宮市	915
29 岐阜県	岐阜市	922
30 広島県	福山市	917
31 群馬県	前橋市	917
32 愛知県	岡崎市	925
33 愛知県	豊橋市	908
34 大分県	大分市	932
35 山形県	山形市	923
36 兵庫県	姫路市	913
37 宮崎県	宮崎市	942
38 北海道	旭川市	949
39 鹿児島県	鹿児島市	928
40 広島県	呉市	951
41 栃木県	宇都宮市	941
42 群馬県	高崎市	932

都道府県名	市名	一人1日当たりの排出量(g/人・日)
43 長崎県	長崎市	951
44 青森県	八戸市	980
45 長崎県	佐世保市	969
46 岩手県	盛岡市	968
47 茨木県	水戸市	996
48 愛知県	豊田市	953
49 福島県	いわき市	1,028
50 秋田県	秋田市	983
51 高知県	高知市	1,006
52 長野県	松本市	991
53 大阪府	東大阪市	1,005
54 青森県	青森市	1,023
55 山口県	下関市	1,002
56 島根県	松江市	1,011
57 富山県	富山市	1,031
58 山梨県	甲府市	1,033
59 岡山県	倉敷市	1,046
60 福島県	福島市	1,091
61 北海道	函館市	1,121
62 福島県	郡山市	1,183

出典：環境省令和3年一般廃棄物処理事業実態調査

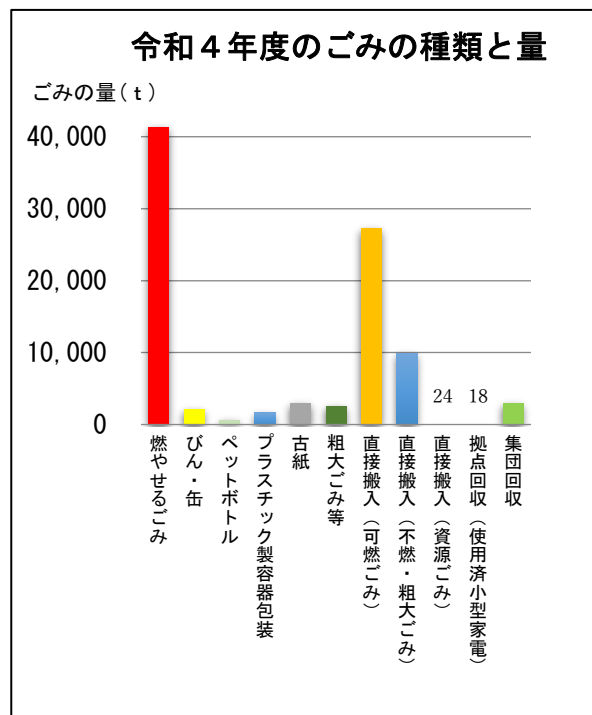
※統計方法が異なるため、他の統計と数値が異なります。

●ごみの種類と量

下関市では、どの種類のごみが、どのくらい出ているのでしょうか。右のグラフのとおりです。

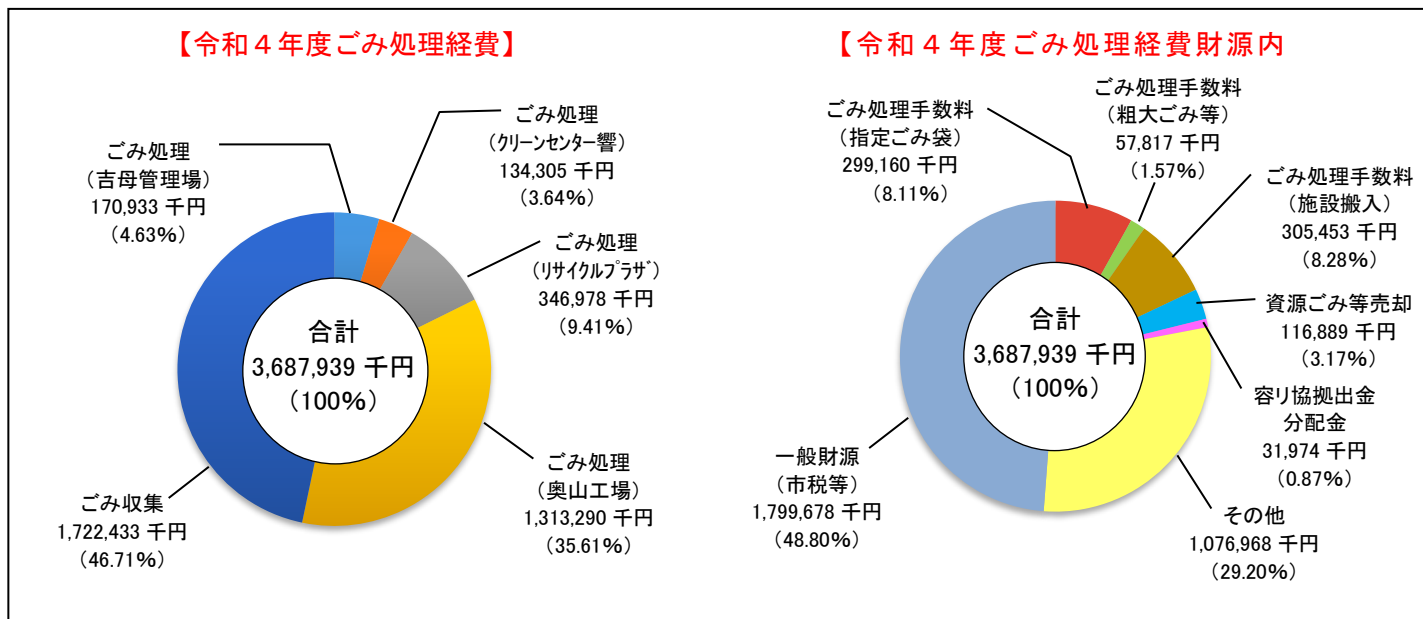
下関市は、8種10分別（燃やせるごみ、びん・缶、ペットボトル、プラスチック製容器包装、古紙〈新聞紙、雑誌類、ダンボール〉、燃やせないごみ、有害ごみ、粗大ごみ）に分けて収集しています。

最も比率の高いごみは、燃やせるごみ。しかし、この中にもプラスチック製容器包装やペットボトル、古紙など、リサイクルできる物が多く混ざっています。分別をきちんとすることで、燃やせるごみは減らすことができます。また、燃やせるごみの約40%近くを占める生ごみは、水切りをしっかりと行うことで、ごみの重量を減らすことができます。



●ごみ処理にかかる経費

約9万1,500トンのごみを処理するのに、どのくらいの経費がかかると思いますか？令和4年度、ごみ処理にかかった経費は、下のグラフのとおり約37億円です。下関市の決算額が約1,400億8,884万円でしたので、約2.6%を占めています。



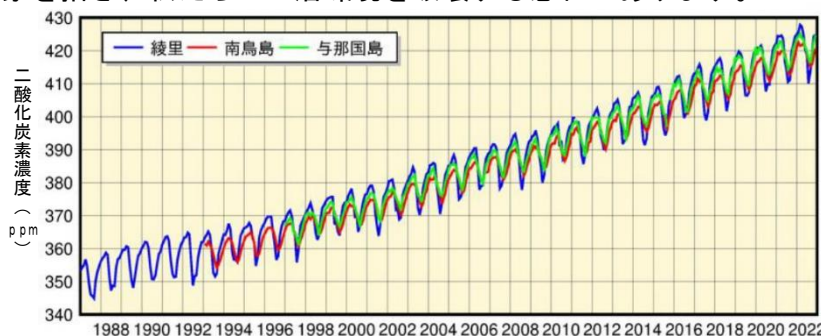
ごみ減量の必要性

ものを燃やすことによって発生する二酸化炭素（温室効果ガス）が、地球温暖化の一因です。

地球温暖化が進めば、砂漠化や異常気象を招き、私たちの生活環境を破壊する恐れがあります。

1750年頃の工業化以降、石油や石炭をたくさん使うようになったことにより、2020年の二酸化炭素濃度は工業化以前に比べて1.5倍近く増えました。

ごみの量が増加すれば、ごみを焼却することによって発生する二酸化炭素の量も増えるため、ごみの排出量を減らさなければなりません。



出典：気候変動監視レポート2022 (年)
綾里 (岩手県大船渡市)、南鳥島 (東京都小笠原村)、与那国島 (沖縄県与那国町)

取り組もう！4つの「R」

REDUCE

どうすれば、出すごみの量を減らすことができるか？

- 必要な物だけ買う。
- 簡易包装、詰替可能な物を選ぶ。
- 使い捨ての物（割りばし、ストロー、スプーンなど）は使わない。
- マイバッグで買い物する。

REUSE

くり返し使える物は使う。

- 壊れた物でも修理して長く使う。
- リターナブルびんを利用する。
- いらなくなった本やゲーム、着なくなった服はゆずりあう。
- フリーマーケット、リサイクルショップを利用する。

RECYCLE

リサイクルを進めるために大事なことは何か。

- ごみは正しく分別する。
- ノートなどは再生紙を使用した物を買う。
- 生ごみは堆肥化容器などを利用し、堆肥として利用する。
- 店頭回収も利用する。

REFUSE

いらない物を断ること。

- レジ袋はもらわず、少しの買い物はシールをつけてもらう。
- 不要なダイレクトメールは断る。
- 過剰包装は断る。

食品ロスも減らそう

1. そもそも食品ロスとは？

本来はまだ食べられるのに、捨てられてしまう食べ物のこと

家庭から発生する食品ロスは、大きく次の3つに分かれます。

- ①過剰除去・・・大きく切り取られた野菜のへたや厚くむいた皮など食べられる部分を捨てること
- ②食べ残し・・・家庭や飲食店で食べきれず捨てること
- ③直接廃棄・・・賞味期限切れなどにより手つかずのまま捨てること

2. どのくらいの量を捨てているのか？

世界の10人に一人が栄養不足のなか、日本では、一人1日当たりごはんお茶碗1杯分捨てている。

3. なぜ食品ロスを減らした方がいいのか？

●環境負荷を減らせる

食品ロスを含めたごみを燃やすことで発生する、地球温暖化の原因になるCO₂（二酸化炭素）の排出量を減らせる。

●食べ物の輸入量を減らせる

日本は食料自給率が低く、食料の大部分を海外からの輸入に頼っているにも関わらず、食品ロスにより、多くの食べ物を無駄にしている。

食品ロスを減らすと、海外からたくさんの食べ物を買う必要がなくなる。

●無駄なお金を減らせる

食品ロスを減らすと、食べ物を作る時、買う時や焼却する時に使っている無駄なお金を減らせる。

4. 食品ロスを減らすためにできること

- 買い物前に、食材を確認

冷蔵庫や食品庫にある食材の在庫を確認して買う。

- 使う分、食べられる量だけ買う

まとめ買いを避け、ばら売りなど活用し、必要な分だけ買って、食べきる。

- 期限表示を知って、賢く買う

利用予定と照らして、期限表示を確認する。すぐ使う食品は、**てまえどり**する。

- 食材を適切に保存する

食品に記載されている保存方法に従って保存する。野菜は、冷凍などの下処理をして、ストックする。

- 食材を使いきる

残っている食材から使う。

- 食べきれる量を作る

家族の体調や予定を把握して、作る量を調整する。作り過ぎて残った料理は、別の料理に作り変えて、食べきる。



期限表示を知ろう！ 消費期限と賞味期限の違いって？

消費期限とは

期限を過ぎたら食べないほうがよい期限のこと。傷みやすい食品に表示されている。

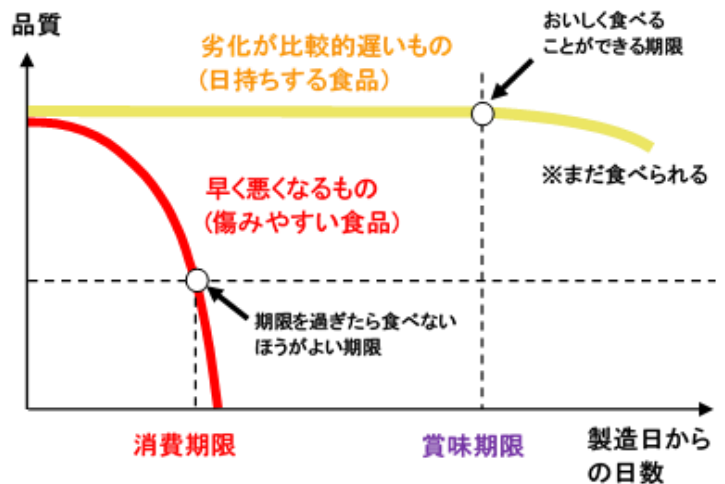
食品例) お弁当、サンドイッチ、サラダ、ケーキなど

賞味期限とは

おいしく食べることができる期限のこと。消費期限に比べ、傷みにくい食品に表示されている。

この期限を過ぎても、すぐに食べられなくなるわけではない。

食品例) スナック菓子、チーズ、カップめん、缶づめ、ペットボトル飲料など



図：農林水産省資料

ただし、消費期限も賞味期限も、袋や容器を開けしないで、書かれた通りに保存していた場合の安全やおいしさを約束した物です。一度開けてしまった食品は、期限に関係なく早めに食べるようにしましょう。

てまえどりって？

買い物をする時、商品棚の奥からではなく、手前の商品等、販売期限の迫った商品（消費期限・賞味期限の近い食品）を積極的に選び、買うことで、食品ロスの削減を目指す。



正しく分別して、ごみを出そう

ごみを減量し、資源としてリサイクルするには、ごみの分別が重要です。下関市では家庭から出されるごみを8種10分別で収集しているので、正しく分別しましょう。

ごみステーションで収集するごみ

●ごみの分け方・出し方ガイドで、収集曜日を確認してください。 ●指定ごみ袋は、スーパーやコンビニなどで販売しています。 ●袋に入れることのできるごみの量は、1袋10kg程度までです。 ●ごみ袋の口は、しっかり結んでください。 ●決められた時間までに出してください。

燃やせるごみ

生ごみ、紙くず、衣類など
・水をよく切ってください。



びん・缶

資源ごみ(リサイクルできるごみ)
・ラベルは、できるだけはがして。
・キャップは外して分別を。
・すすぎ洗いしてください。



プラスチック製容器包装(プラマーク容器包装)

資源ごみ(リサイクルできるごみ)



プラマークがついた
ものが対象です。

・すすぎ洗いしてください。



ペットボトル

資源ごみ(リサイクルできるごみ)



キャップとラベルは
プラスチック製容器
包装へ。

・すすぎ洗いしてください。



古紙

資源ごみ(リサイクルできるごみ)



新聞紙

・無料
・45ℓ以内の
透明または
半透明の袋



雑誌類

・無料
・45ℓ以内の
透明または
半透明の袋



ダンボール

・無料

戸別収集するごみ

●月2回程度の収集で、申し込みが必要です。 ●処理券はスーパーやコンビニで販売しています。

燃やせないごみ

・1袋10kg程度まで。
・指定ごみ袋に入らない
物は、粗大ごみ。



粗大ごみ

・指定された額の処理券
を貼る。
・特定家庭用機器などは
販売店へ。
・市では収集できない物も
ある。



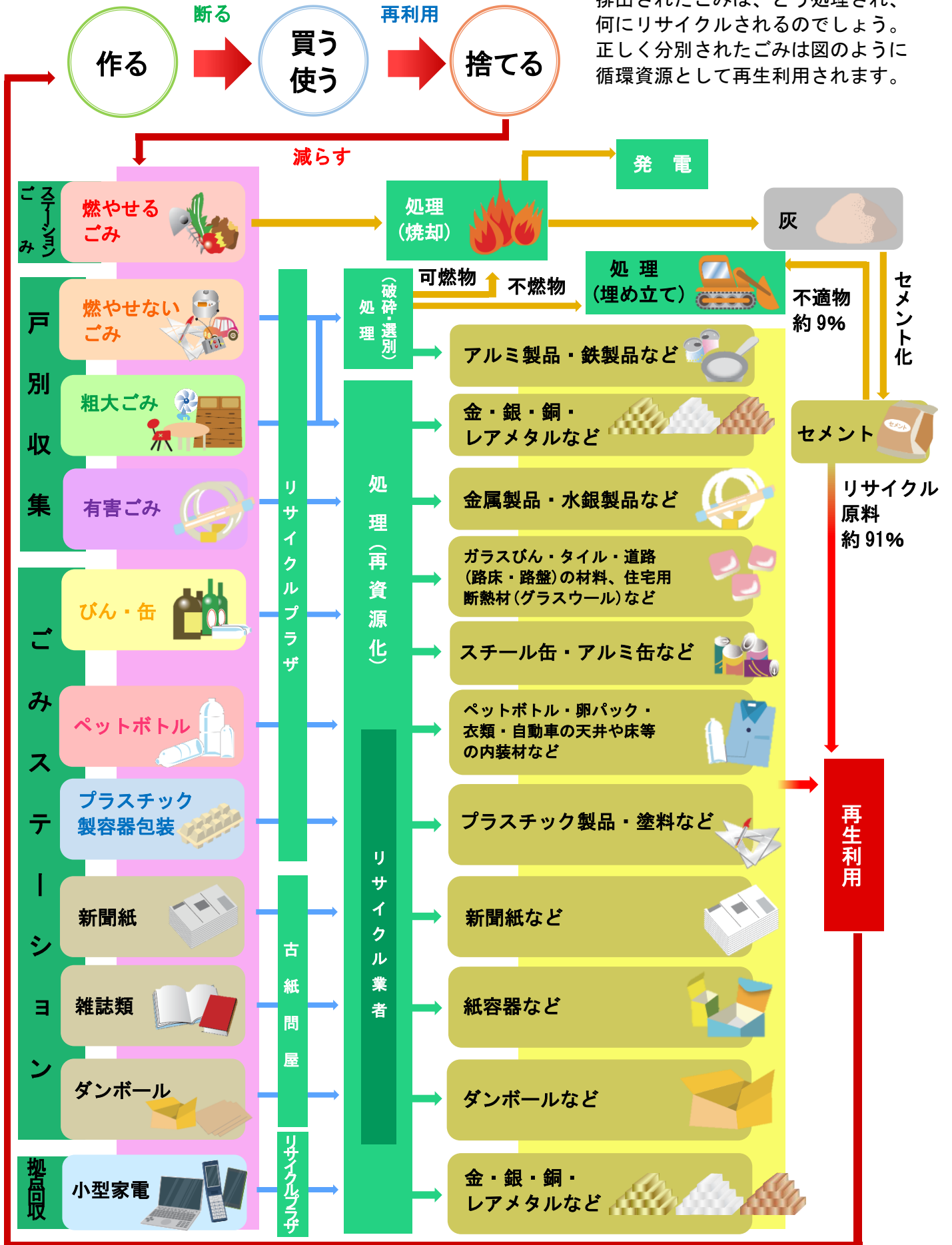
有害ごみ

・水銀使用廃製品(水銀体温計・温度計・血圧計、蛍光
管) (㊦)、水銀使用廃製品以外(乾電池、ライター、スプ
レー缶、小型充電式電池など) (㊩) が該当。
・㊦と㊩をそれぞれ透明または半透明の袋(45ℓ以内)
に入れて100円の処理券を
2袋にまたぐように貼る。



ごみのゆくえとリサイクル

排出されたごみは、どう処理され、何にリサイクルされるのでしょうか。正しく分別されたごみは図のように循環資源として再生利用されます。



リサイクルマークを活用しよう

リサイクルを進めるために、いろいろなマークが使われています。

家や学校、買い物に行ったときに探してみましよう。マークのついたリサイクル製品を使うことも、環境を守るために大切なことです。

アルミ缶識別マーク

缶ジュースなどのアルミ缶についている



スチール缶識別マーク

缶ジュースなどのスチール缶についている



プラスチック製容器包装識別マーク

ペットボトル以外のプラスチック製容器や包装についている



PET ボトル識別マーク

スポーツドリンクなどのペットボトルについている



グリーンマーク

古紙を再生利用した製品についている



エコマーク

作る・使う・捨てるときに環境への影響が少ないことや、環境保全に役立つ製品についている



R(アール)マーク

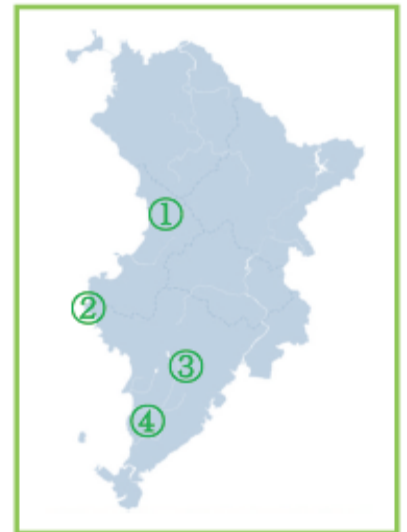
印刷物などの再生紙を使っている物についている



下関市のごみ処理施設

皆さんが出したごみは、下関市内のごみ処理施設で処理されています。

- ①クリーンセンター響（資源化施設・中継施設・最終処分場）
豊浦・豊北地区で収集されたごみの中継と埋立処分をしています。
- ②吉母管理場（最終処分場）
再資源化できなかった不燃性のごみの埋立処分をしています。
- ③奥山工場（焼却施設）
可燃性のごみを焼却処分（24時間運転）しています。また、焼却時の熱を利用して発電を行っています。
○2基 180t/24h 170t/24h
- ④リサイクルプラザ（資源化施設）
「資源ごみ」、「燃やせないごみ」及び「粗大ごみ」の選別（機械・人）、破碎、圧縮処理をしています。
○粗大ごみ・不燃ごみ 41t/日（5h）
○資源ごみ 73t/日（5h）



最終処分場の延命化

再資源化できなかった不燃性のごみは、最後に埋め立てます（最終処分）。

下関市では吉母管理場とクリーンセンター響が最終処分場となっていますが、埋め立て容量にも限界があり、また、新たに処分場を設けることも難しいため、ごみの量を減らさなければなりません。

平成24年度からは、吉母管理場に搬入していた奥山工場の焼却灰を、セメントの原料として再生利用し、最終処分場の延命化を図る取組も行っています。